

ふれあいの橋の会

REPORT なんぶ



と き 2025年8月28日(木) 10:30~12:10

見学先 認定こども園 キッズタウンさくら 米子市兼久606-3

出席者 【委 員】 鶴亀 寿子、田子 とし子

【なんぶ 幸朋苑】 中村 泰文 (なんぶエリア総合施設長)

永見 和泉 (認定こども園 キッズタウンさくら 園長)

斎木 みどり (認定こども園 キッズタウンさくら 副園長)

今回は、法勝寺川の堤防沿いに建つ「認定こども園 キッズタウンさくら」を訪問しました。幼保連携型で0歳児から就学前までの幼児が対象。豊かな自然環境に囲まれ、伸び伸びとした園生活を送っています。米子市が開設し、2013年から民間移管により、こうほうえんが運営しています。とっとり自然保育認証園であり、四季を通して年齢に応じた園外活動を行い、季節の遊びを取り入れ様々な行事を行っています。

河井 加奈子 (認定こども園 キッズタウンさくら 主任)

【法人本部】 荒井 祐二 (監 事)

荒井監事：本日は、「認定こども園キッズタウンさくら」を見学していただきます。体調不良や所用のた



め、2名の委員の出席となりましたが、よろしくお願いします。本日は、評価表や他エリアのレポートを配布しています。これに基づき、内容の充実を図りたいと考えています。

中村総合：暦の上では秋を迎える季節ですが、厳しい暑さが続いています。本日は、元気に健やかに成長している子どもたちの姿を見ていただき、忌憚のないご意見を頂戴したいと思っています。

荒井監事：2013年度に米子市から社会福祉法人こうほうえんに民間移管され運営している保育園であり、周辺環境などに課題がありました。そうしたことを含めて**現況報告**をお願いします。

永見園長：幼保連携型のこども園です。0歳児から就学前までの幼児が対象で、現在113名が通園しています。基本的には米子市在住の幼児が対象で、周辺の市町村の幼児は受け入れていません。年齢でクラス編成をしており、職員の配置数も異なります。処遇改善が進み、働きやすい環境になってきていると実感しています。米子市から移管してから16年が経過しましたが、2階の遊戯室は天井が高く**蛍光管の交換**ができません。照明器具のLED化に合わせて改善を検討しています。不審者対策の**防犯カメラ（見守りカメラ）**の設置も必要だと思っています。**厨房の空調**も改修が必要で、秋には取り換える予定です。

鶴亀委員：猛暑の日が続いています。火を使う厨房は、冷房があっても体感温度は高く大変だと思います。早急に対応してあげてください。

斎木副園長：私は、3歳以上児を担当しています。猛暑が続く中、屋外での行動にも制限があります。外部の指導者を迎え、「**ちゃれきんぐ**」を取り入れています。遊戯室で跳び箱や鉄棒、マットを使用し、伸び伸びと体を動かしています。水遊びなどは、安全面を重視し、しっかりとした監視のもとで実施しています。クラスを超えた**異年齢の交流**にも力を入れています。

河井主任：私は、0～2歳までの3歳未満児を担当しています。個の成長が大事だと思っており、一人ひとりの個性を伸ばす取り組みを進めています。プール遊びは限られますので、氷や寒天、小麦粉粘土を使った「**感触遊び**」など、職員で工夫しています。汗をかく時期であり、常に清潔で健康な身体を維持することに留意しています。保護者とは日々の交流や「**育児だより**」で園生活を伝えています。

田子委員：長く暑い夏を過ごすために、いろいろと工夫されていることが分かりました。 ②



《見学後》

荒井監事：「キッズタウンさくら」では、園の周辺環境や園内の構造的な問題が課題となっていました。

本日は、配布している評価表（①建物、施設内、周辺 ②職員の態度、接遇 ③ご利用者へのサービス ④その他）のチェック項目を照合し、**気づいた点**を指摘してください。まずは、**保育園の周辺及び施設内の環境**について話を進めます。

永見園長：当初から課題となっているのが、園庭南側に延びる**農業用水路の除草、清掃**です。周辺の水田や畑地のために、法勝寺川から取水した水が流れています。農業用水路の法面（のりめん）の除草が求められています。距離も長く、面積も広いので職員では処理できない状況です。

荒井監事：農業用水路は、敷地外で公共性の高い場所であり、**米子市に相談・依頼**してみてはどうですか。

永見園長：米子市の管轄ではなく、農業用水路は**組合が管理**しているそうです。そのため毎年、米子市を経由して「除草をしてください」という連絡があります。米子市の保育園であった時代は、市が除草を実施していたと思います。業者に依頼することを検討しています。

鶴亀委員：さくら保育園の南側には、**法勝寺川**があり、高い堤防が築かれていますが、**水害の危険性**があると思います。**避難訓練**はどうされていますか。

永見園長：**毎月避難訓練**をしています。火災や地震を想定した総合訓練も年2回実施しています。

中村総合：法勝寺川と小松谷川が合流する米子市青木地区では、過去に洪水被害が発生しています。なんぶ幸朋苑では**1階が浸水することを想定**し、2階に避難する訓練を毎年実施しています。

田子委員：なんぶ幸朋苑は、山に囲まれた田園地域で、標高が低い位置に建っています。危険性が高く、川の氾濫の心配がありますね。

中村総合：川の氾濫は現実的な問題としてとらえていますので、真剣に訓練をしています。

永見園長：園庭は、芝生で覆われていますが、広いため除草も大変です。運動会前には保護者に協力い

ただいいますが、日々は職員が実施しています。また、高木になった樹木もあり、管理が難しくなっています。業者に相談しようと考えています。

鶴亀委員：広い園庭の除草に加え、農業用水路の対応など、苦勞が多いことがよく分かりました。園内も点検しましたが、教室や廊下、玄関、トイレはきれいに清掃されていました。2階を見学していた際に、教室から出た廊下で園児が履物を揃えている姿を見ました。家庭でのしつけがこの行動に繋がっているものと感心しました。また、昼食の時間帯だったため、職員の皆さんは園児の食事支援をされていました。職員の服装に決まりがありますか。

永見園長：給食の時間は、白衣、三角巾、マスクを着用しています。その他の時間帯は、清潔な服装に努めています。

③



田子委員：職員の皆さんは、同時に多数の園児をお世話されていますが、常に目が離せないで心身ともに負担が大きいと思います。職員の配置数はどうですか。人員不足はないですか。

永見園長：年齢に応じて職員配置数も変わりますが、大変だと思います。介護の分野では、技能実習生などグローバル人材の活用が進んでいますが、保育分野はこれからだと思います。

鶴亀委員：全クラスを見学しましたが、園児の皆さんは伸び伸びとしており、すくすくと育っていることが伝わってきました。職員の皆さんは大変だと思いますが、笑顔を絶やさず接しておられ、感心しました。私たちにも明るく挨拶をされていたので、問題はないと思います。

荒井監事：皆さんからは、気づいたことを提言していただきました。園としての課題も抽出されましたので、優先的に取り組みたいことを話してください。

永見園長：米子市が保育園を開設し、米子市から法人に運営が移管された経緯がありますが、建物本体の老朽化が年々進んでいます。照明器具や空調などの改修箇所もありますので、具体的な検討をしたいと思います。

中村総合：なんび幸朋苑も来年30周年を迎えます。さくら保育園だけでなく、各施設の改修・修繕についての年次計画を立てていきたいと思います。本日は貴重な提言をいただき有難うございました。

荒井監事：本日は、出席者数が少ないため、十分な意見交換ができなかったと思います。次回は、さらに具体的な提言をお願いします。本日配布しました他エリアのレポートを参考にし、提言をしていただくようお願いします。

次回は、10月23日（木）14：00～りんRIN、尚徳地域包括支援センターを予定しています。

④

